

日清オイリオグループ株式会社 決算補足資料

2023年度（2024年3月期）第3四半期

1. 決算概要

- 1-1. 2023年度 第3四半期決算
- 1-2. セグメント別実績
- 1-3. セグメント情報：売上高・営業利益の増減要因（対前年同期比）
- 1-4. セグメント情報詳細

2. 2023年度業績予想

- 2-1. 2023年度業績予想
- 2-2. セグメント別予想
- 2-3. セグメント情報：売上高・営業利益の増減要因（対前期比）
- 2-4. セグメント情報詳細

3. 主な指標

- 3-1. 経営目標
- 3-2. BS項目

1. 決算概要

1-1. 2023年度 第3四半期 決算

単位：百万円

	2023年度 第3四半期	2022年度 第3四半期	前年同期比	
			増減額	増減率
売上高	390,542	425,092	△34,550	△8.1%
海外売上高比率	20.8%	23.5%	—	△2.7P
営業利益	19,457	14,701	+4,756	+32.4%
売上高営業利益率	5.0%	3.5%	—	+1.5P
経常利益	18,711	14,755	+3,956	+26.8%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	13,834	10,972	+2,861	+26.1%

1-2. セグメント別実績

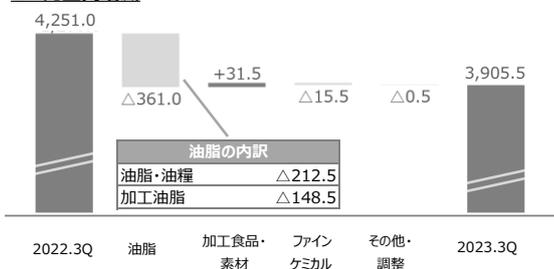
単位：百万円

	2023年度 第3四半期	2022年度 第3四半期	前年同期比	
			増減額	増減率
売上高	390,542	425,092	△34,550	△8.1%
油脂	323,155	359,275	△36,119	△10.1%
油脂・油糧	245,113	266,390	△21,277	△8.0%
加工油脂	78,042	92,884	△14,841	△16.0%
加工食品・素材	51,252	48,107	+3,144	+6.5%
ファインケミカル	14,197	15,743	△1,546	△9.8%
その他・調整	1,936	1,965	△29	△1.5%
営業利益	19,457	14,701	+4,756	+32.4%
油脂	17,675	13,350	+4,324	+32.4%
油脂・油糧	13,575	7,969	+5,605	+70.3%
加工油脂	4,099	5,380	△1,281	△23.8%
加工食品・素材	1,002	460	+541	+117.6%
ファインケミカル	1,045	1,252	△206	△16.5%
その他・調整	△265	△362	+96	—

1-3. セグメント情報：売上高・営業利益の増減要因（対前年同期比）

単位：億円

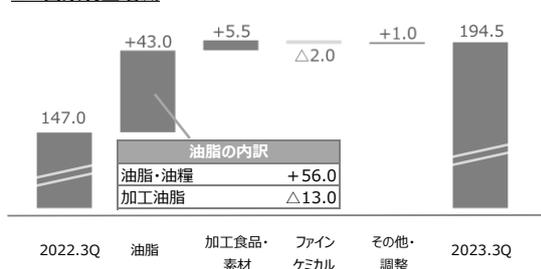
■ 売上高増減



<売上高増減要因>

- 油脂
 - ・搾油量減少に伴うミールの販売数量減（↓）
 - ・業務用、ホームユースにおける主要品の販売単価下落（↓）
 - ・ホームユースにおける付加価値品の販売単価上昇（↑）
 - ・パーム油相場下落に伴う海外加工油脂の販売単価下落（↓）
- 加工食品・素材
 - ・チョコレート製品の販売数量増および販売単価上昇（↑）
 - ・MCT製品、大豆関連製品の販売単価上昇（↑）
- ファインケミカル
 - ・欧州子会社における販売数量減と販売単価下落（↓）
 - ・国内における化粧品原料の販売数量増および販売単価上昇（↑）
 - ・衛生製品における販売数量減（↓）

■ 営業利益増減



<営業利益増減要因>

- 油脂
 - ・国内油脂の適正価格での販売（↑）
 - ・国内加工油脂の販売数量増および粗利単価の上昇（↑）
 - ・海外加工油脂の粗利単価下落（↓）
 - ・パーム油取引の時価評価益の減少（↓）
- 加工食品・素材
 - ・チョコレート製品の販売数量増および粗利単価改善（↑）
 - ・MCT製品、大豆関連製品における販売単価上昇（↑）
 - ・調味料、MCT製品、大豆関連製品における売上原価上昇（↓）
- ファインケミカル
 - ・欧州子会社における販売数量減と販売単価下落（↓）
 - ・国内における化粧品原料の販売数量増および販売単価上昇（↑）
 - ・衛生製品の販売数量減および原料コスト上昇（↓）

1-4. セグメント情報詳細

油脂（うち油脂・油種）

単位：百万円
増減額は前年同期比

	売上高		営業利益 増減額	コメント
	実績	増減額		
国内油脂	151,001	△6,681	+5,740	・国内油脂における主要品の販売単価下落とホームユース製品の販売数量減少、およびミールの販売数量減少により減収。 ・国内油脂の主要品において油脂コストが低減するなか、適正価格での販売を継続し増益
業務用・加工用	94,474	△5,207		
ホームユース	56,527	△1,474		
ミール	70,517	△12,602		
子会社	59,740	△2,979	△117	
連結調整 他	△36,146	+986	△17	
油脂・油種 計	245,113	△21,277	+5,605	

補足：国内油脂に占める付加価値品

売上高構成比	売上高増減額
19%	+1,509

補足：国内油脂の営業利益増減額の内訳

単位：億円

	増減額	主な要因
販売数量要因	△4.5	業務用・加工用（+0.0）、ホームユース（△4.5）
販売単価要因	△42.0	業務用・加工用（△52.0）、ホームユース（+10.0）
コスト要因	+117.0	
大豆	+30.0	C&F（+83.5）、為替（△57.0）、ミール販売（+3.5）
菜種	+183.5	C&F（+236.5）、為替（△52.5）、ミール販売（△0.5）
その他商品・製造費	△96.5	期首期末在庫影響等
販管費・その他	△13.0	
合計	+57.5	

油脂（うち加工油脂）

単位：百万円
増減額は前年同期比

	売上高		営業利益 増減額	コメント
	実績	増減額		
海外加工油脂	82,445	△16,102	△2,457	・パーム油相場下落に伴う販売単価の下落により減収 ・粗利単価の下落に加え、パーム油取引の時価評価益（当期+2.0億円、前期+15.0億円）の減少により減益
欧州	35,588	△6,868		
アジア	41,042	△8,247		
その他地域	5,814	△986		
国内加工油脂	11,144	+1,115	+1,140	・販売数量増および適正価格での販売により、増収増益
連結調整 他	△15,547	+144	+35	
加工油脂 計	78,042	△14,841	△1,281	

補足：海外加工油脂の販売数量増減率（増減率は前年同期比）

	販売数量増減率
海外加工油脂	+5%
欧州	△2%
アジア	+11%
その他地域	△8%

補足：海外加工油脂に占めるチョコレート用油脂を中心としたスペシャルティファット

売上高構成比	販売数量増減率
41%	+11%

補足：ISF（マレーシア）の営業利益増減額の内訳

単位：億円

	増減額	主な要因
販売数量要因	+13.0	スペシャルティファット（+4.5）、その他（+8.5）
販売単価要因	△240.5	スペシャルティファット（△57.0）、その他（△183.5）
コスト要因	+213.0	
原料代	+214.0	
製造費 他	△1.0	
販管費・その他	+0.0	
パーム油取引時価評価	△13.0	当期+2.0億円、前期+15.0億円
合計	△27.5	

1-4. セグメント情報詳細

加工食品・素材

単位：百万円
増減額は前年同期比

	売上高		営業利益 増減額	コメント
	実績	増減額		
チョコレート	27,232	+1,838	+838	・販売数量増加および粗利単価上昇により増収増益
調味料	3,708	+284	△72	・販売数量増により増収も、売上原価および販管費増加により減益
機能素材・食品	7,077	+1,095	△317	・MCTの販売単価上昇により増収も、原料コストの上昇および販管費の増加により減益
MCT	5,552	+942		
大豆素材・食品	16,400	+157	+99	・原料コスト上昇に伴う販売単価上昇により増収増益
連結調整 他	△3,164	△230	△6	
加工食品・素材 計	51,252	+3,144	+541	

ファインケミカル

単位：百万円
増減額は前年同期比

	売上高		営業利益 増減額	コメント
	実績	増減額		
ファインケミカル製品	11,488	△1,336	△115	・欧州子会社の販売数量減および販売単価下落により減収減益
環境・衛生	4,923	△567	△106	・販売数量減少および原料コストの上昇により減収減益
連結調整 他	△2,214	+357	+14	
ファインケミカル 計	14,197	△1,546	△206	

補足：化粧品原料

売上高	増減額
7,114	△584

※化粧品原料の売上高は連結調整後の数値

主な換算為替レート（期中平均レート）

	円/USD	円/EUR	円/MYR	円/CNY	円/IDR
2022年度第3四半期	136.49	140.60	30.56	19.88	0.0091
2023年度第3四半期	143.33	155.32	31.05	19.98	0.0094

2. 2023年度業績予想

2-1. 2023年度業績予想

単位：百万円

	2023年度 見直し①	2022年度 実績②	前期比		2023年度 前回発表③	前回発表比	
			増減額 (①-②)	増減率		増減額 (①-③)	増減率
売上高	510,000	556,565	△46,565	△8.4%	510,000	-	-
営業利益	20,500	16,186	+4,313	+26.7%	18,000	+2,500	+13.9%
経常利益	19,500	16,242	+3,257	+20.1%	17,500	+2,000	+11.4%
親会社株主に帰属する 当期純利益	13,500	11,157	+2,342	+21.0%	12,500	+1,000	+8.0%

2-2. セグメント別予想

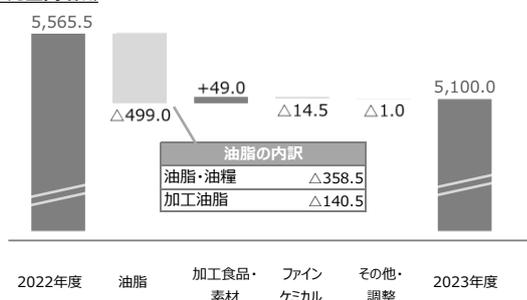
単位：百万円

	2023年度 見直し①	2022年度 実績②	前期比		2023年度 前回発表③	前回発表比	
			増減額 (①-②)	増減率		増減額 (①-③)	増減率
売上高	510,000	556,565	△46,565	△8.4%	510,000	-	-
油脂	418,500	468,379	△49,879	△10.6%	418,000	+500	+0.1%
油脂・油種	314,500	350,356	△35,856	△10.2%	309,500	+5,000	+1.6%
加工油脂	104,000	118,023	△14,023	△11.9%	108,500	△4,500	△4.1%
加工食品・素材	70,000	65,103	+4,896	+7.5%	70,500	△500	△0.7%
ファインケミカル	19,000	20,462	△1,462	△7.1%	19,000	-	-
その他・調整	2,500	2,619	△119	△4.6%	2,500	-	-
営業利益	20,500	16,186	+4,313	+26.7%	18,000	+2,500	+13.9%
油脂	18,750	14,625	+4,124	+28.2%	16,600	+2,150	+13.0%
油脂・油種	14,550	9,097	+5,452	+59.9%	12,950	+1,600	+12.4%
加工油脂	4,200	5,528	△1,328	△24.0%	3,650	+550	+15.1%
加工食品・素材	1,000	533	+466	+87.4%	850	+150	+17.6%
ファインケミカル	1,100	1,385	△285	△20.6%	950	+150	+15.8%
その他・調整	△350	△358	+8	-	△400	+50	-

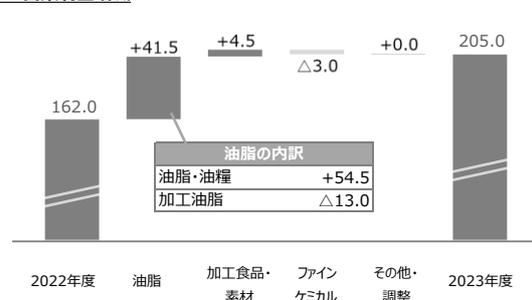
2-3. セグメント情報：売上高・営業利益の増減要因（対前期比）

単位：億円

■ 売上高増減



■ 営業利益増減



<売上高増減要因>

- 油脂
 - ・国内油脂における主要品の販売単価下落（↓）
 - ・搾油量減少に伴うミールの販売数量減（↓）
 - ・付加価値品を中心としたホームユース製品の販売単価上昇（↑）
 - ・パーム油相場下落に伴う海外加工油脂の販売単価下落（↓）
- 加工食品・素材
 - ・チョコレート製品の販売数量増および販売単価上昇（↑）
 - ・MCT製品および大豆関連製品の販売単価上昇（↑）
- ファインケミカル
 - ・欧州子会社における販売数量減と販売単価下落（↓）
 - ・国内における化粧品原料の販売数量増および販売単価上昇（↑）
 - ・衛生製品の販売数量減少（↓）

<営業利益増減要因>

- 油脂
 - ・原料相場下落に伴うコスト減少および適正価格での販売継続（↑）
 - ・国内加工油脂の販売数量増および粗利単価上昇（↑）
 - ・海外加工油脂の粗利単価下落（↓）
 - ・パーム油取引の時価評価益の減少（↓）
- 加工食品・素材
 - ・チョコレート製品の販売数量増および粗利単価上昇（↑）
 - ・MCT製品および大豆関連製品の販売単価上昇（↑）
 - ・調味料、MCT製品、大豆関連製品における売上原価上昇（↓）
- ファインケミカル
 - ・欧州子会社における販売数量減と販売単価下落（↓）
 - ・国内における化粧品原料の販売数量増および粗利単価上昇（↑）
 - ・衛生製品の販売数量減少（↓）

2-4. セグメント情報詳細

油脂（うち油脂・油糧）

単位：百万円
増減額は前期比

	売上高		営業利益 増減額	コメント
	予想	増減額		
国内油脂	192,791	△14,746	+5,526	・国内油脂の販売数量は前年並みも、原料相場下落に伴う 主要品の販売単価下落、ミールの販売数量減により減収 ・国内油脂の主要品において油脂コストが低減するなか、適正価格 での販売を継続し増益
業務用・加工用	121,795	△11,087		
ホームコース	70,995	△3,658		
ミール	95,306	△14,218		
子会社	78,955	△3,325	△95	
連結調整 他	△52,553	△3,565	+21	
油脂・油糧 計	314,500	△35,856	+5,452	

補足：国内油脂に占める付加価値品

売上高構成比	売上高増減額
18%	+1,521

補足：国内油脂の営業利益増減額の内訳

単位：億円

	増減額	主な要因
販売数量要因	△6.0	業務用・加工用（+0.5）、ホームコース（△6.5）
販売単価要因	△112.5	業務用・加工用（△114.0）、ホームコース（+1.5）
コスト要因	+201.0	
大豆	+63.0	C&F（+125.0）、為替（△66.5）、ミール販売（+4.5）
菜種	+230.5	C&F（+297.0）、為替（△61.5）、ミール販売（△5.0）
その他商品・製造費	△92.5	期首期末在庫影響、オリーブ油等のコスト上昇 等
販管費・その他	△27.0	
合計	+55.5	

油脂（うち加工油脂）

単位：百万円
増減額は前期比

	売上高		営業利益 増減額	コメント
	予想	増減額		
海外加工油脂	111,390	△13,690	△2,597	・チョコレート用油脂を中心に販売数量は増加も、パーム油相場下落 に伴う販売価格の下落により減収 ・パーム油取引の時価評価（当期△9.5億円、前期+14.5億円） の影響により減益
欧州	48,470	△5,530		
アジア	55,072	△7,486		
その他地域	7,846	△673		
国内加工油脂	14,835	+1,414	+1,290	・販売数量増および適正価格での販売により、増収増益
連結調整 他	△22,226	△1,747	△21	
加工油脂 計	104,000	△14,023	△1,328	

補足：海外加工油脂の販売数量増減率
(増減率は前期比)

	販売数量増減率
海外加工油脂	+2%
欧州	△1%
アジア	+5%
その他地域	△6%

補足：海外加工油脂に占める
チョコレート用油脂を中心とした
スペシャルティファット

売上高構成比	販売数量増減率
42%	+9%

補足：ISF（マレーシア）の営業利益増減額の内訳

単位：億円

	増減額	主な要因
販売数量要因	+6.0	スペシャルティファット（+2.5）、その他（+3.5）
販売単価要因	△161.0	スペシャルティファット（△84.0）、その他（△77.0）
コスト要因	+148.5	
原料代	+148.0	
製造費 他	+0.5	
販管費・その他	+2.0	
パーム油取引時価評価	△24.0	当期△9.5億円、前期+14.5億円
合計	△28.5	

2-4. セグメント情報詳細

加工食品・素材

単位：百万円
増減額は前期比

	売上高		営業利益 増減額	コメント
	予想	増減額		
チョコレート	37,526	+3,107	+608	・販売数量増と販売単価上昇により、増収増益
調味料	4,863	+343	△47	・販売数量増により増収も、売上原価および販管費増加により減益
機能素材・食品	9,321	+1,336	△234	・MCTの販売単価上昇により増収も、原料コストの上昇および販管費の増加により減益
MCT	7,268	+1,085		
大豆素材・食品	22,532	+576	+151	・原料コスト上昇に伴う販売単価上昇により増収増益
連結調整 他	△4,244	△466	△10	
加工食品・素材 計	70,000	+4,896	+466	

ファインケミカル

単位：百万円
増減額は前期比

	売上高		営業利益 増減額	コメント
	予想	増減額		
ファインケミカル製品	15,244	△1,688	△237	・欧州子会社における販売数量減および販売単価下落により減収減益
環境・衛生	6,386	△550	△42	・衛生製品の販売数量減少により減収減益
連結調整 他	△2,631	+776	△5	
ファインケミカル 計	19,000	△1,462	△285	

補足：化粧品原料

売上高	増減額
9,536	△721

※化粧品原料の売上高は連結調整後の数値

主な換算為替レート（期中平均レート）

	円/USD	円/EUR	円/MYR	円/CNY	円/IDR
2022年度	135.50	140.99	30.47	19.75	0.0090
2023年度	143.46	155.54	31.06	19.99	0.0094

3. 主な指標

3-1. 経営目標

	単位	2021年度 実績	2022年度 実績	2023年度		
				当初計画	11月発表	今回発表
売上高	百万円	432,778	556,565	540,000	510,000	510,000
営業利益	百万円	11,670	16,186	16,000	18,000	20,500
ROE	%	5.7%	7.0%	7.0%	7.6%	8.1%
ROIC	%	4.1%	4.5%	4.4%	4.6%	5.1%

3-2. BS項目

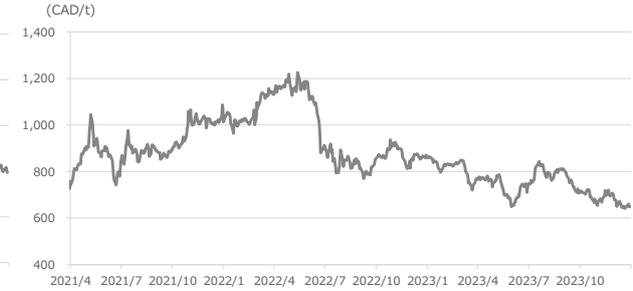
	単位	2021年度 実績	2022年度 実績	2023年度		
				当初計画	11月発表	今回発表
総資産	百万円	344,506	374,453	375,000	370,000	380,000
運転資本	百万円	128,156	154,547	145,000	140,000	145,000
自己資本	百万円	156,225	162,559	165,000	165,000	165,000
有利子負債	百万円	93,566	105,814	95,000	90,000	100,000
投下資本	百万円	249,791	268,374	260,000	255,000	265,000
自己資本比率	%	45.3%	43.4%	44.0%	44.8%	44.0%
ネットD/Eレシオ	倍	0.54	0.57	0.51	0.45	0.48

■ シカゴ大豆相場



出典：Bloomberg

■ ICE菜種相場



出典：Bloomberg

■ パーム原油相場



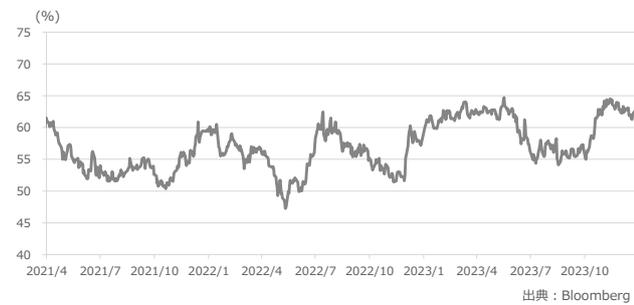
出典：Bloomberg

■ 為替相場 (円/ドル)



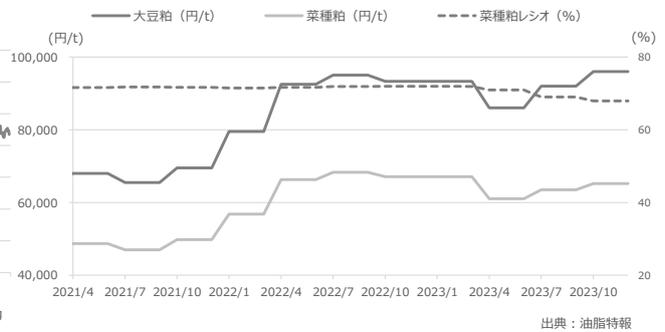
出典：Bloomberg

■ ミールバリュー推移



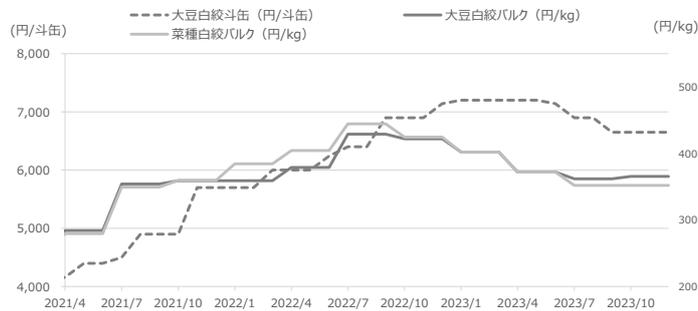
出典：Bloomberg

■ ミール業界平均価格



出典：油脂特報

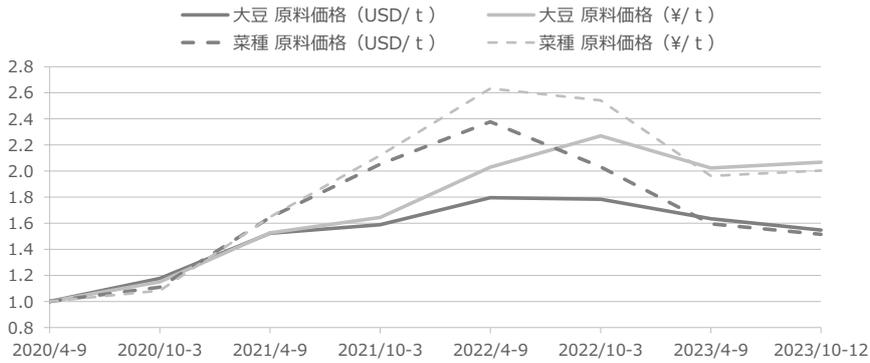
■ 日経市中相場 (業務用斗缶)



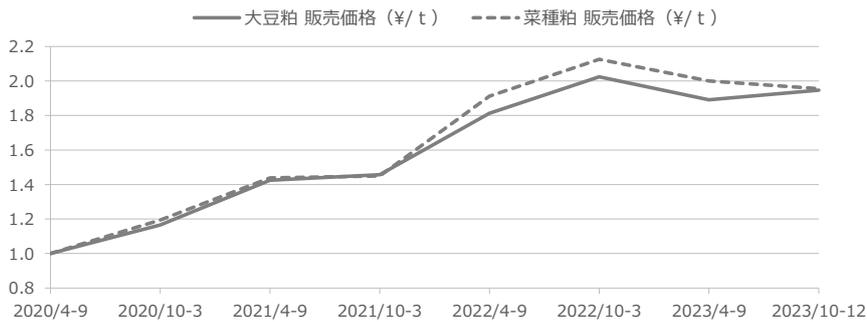
出典：日経新聞

※2020年4-9期を1とした指数
出典：日清オイリオグループ(株)の数値

■ 原料（大豆・菜種）



■ 油粕（大豆・菜種）



■ 油脂主要商品の販売価格（ギフトを除く、加重平均単価）

